

# 産業保健と看護

働く人々の健康を守る 産業看護職とすべてのスタッフのために

2020 Vol.12

特集  
1

健康診断・健康相談・  
ストレスチェックに潜む **問題点**

No. **3**

## 健康情報の

## 管理

と

## 守秘義務



連載

巻頭インタビュー  
株式会社京阪ビジネスマネジメント

教えて!健康管理室のアライさん  
LGBTQ+従業員支援のための  
基礎知識

心身のパフォーマンスを高める  
呼吸筋ストレッチ体操

特集  
2

待ったなし!定年延長に備える

高齢者の身体的・  
精神的・社会的  
特徴を知ろう

## シーン別ストーリーで学ぶ

産業保健スタッフの情報管理と  
守秘義務

林 幹浩

はやし・みぎひろ  
産業医・労働衛生コンサルタント  
株式会社ビスメド



淀川 亮

よどがわ・りょう  
弁護士  
弁護士法人英知法律事務所



清水 元貴

しみず・げんき  
弁護士  
宏和法律事務所

## ● はじめに

普段から産業保健の現場でがんばっておられるみなさんは、日々従業員さんたちの健康情報に触れておられると思います。プライバシーに関わることで、もとよりその取扱いは慎重にしておられることと思います。

2018年に労働安全衛生法が改正され、健康情報の取扱いについての条文が加わりました。これに伴って取扱規程を作られた事業場もあるのではと思います。今までとどう違うのか、実際にどうすべきなのかなど、迷うケースもあるかもしれませんね。

そこで、健康情報の取扱いについて、実際の産業保健の現場におられるみなさんから具体的な課題をお聞きして、それにお答えするという企画を考えました。アンケートにお答えいただいたみなさん、本当にありがとうございました。

いただいたたくさんのご質問や疑問の声をもとに、ひとつの架空のお話を作りました。これに沿って解説することで、可能な限りみなさんの実感

に近い問題に具体的に答えられるように工夫してみました。

執筆は、林幹浩（産業医・労働衛生コンサルタント）、淀川亮（弁護士）、清水元貴（弁護士）が共同で行いました。

この物語がみなさんのお役に立てば幸いです。

## 執筆者プロフィール

## 林 幹浩

産業医、労働衛生コンサルタント。さまざまな業態の会社の産業医・顧問医を務め、働く人のメンタルケア、企業の健康経営・組織開発に携わる。

## 淀川 亮

弁護士（大阪弁護士会）。主な取り扱い分野は、労働法務、個人情報保護法務、その他企業法務一般（会社法、知的財産法、就業規則、社内諸規程、各種契約書など）。

## 清水 元貴

弁護士（第二東京弁護士会）。誰もが生きやすい社会を実現するため、弁護士業務の傍ら、ABA（応用行動分析学）の普及に取り組む。